

2. 補助犬の普及啓発と、障害児者に対する屋外活動支援

グループ名 介助犬ファーガスと未来をつなぐ会
代表者 渡辺 真実

① 活動の目的

- ・ 補助犬の普及啓発活動
- ・ 障害当事者に対する屋外活動支援

② 活動概要 2018/9～2019/8

当会は、①補助犬の普及啓発活動②障害当事者に対する屋外活動支援を中心に活動しています。①補助犬の普及啓発活動では、学校や一般向けの講演活動を通し、補助犬の役割・仕事内容等に関する普及啓発を行っています。②障害当事者に対する屋外活動支援では、登山やスキーなどの屋外イベントを企画・運営し、普段なかなか足の向かない屋外での活動のきっかけづくりに取り組んでいます。ボランティアとともに、安全面に十分配慮したイベント運営を心がけています

(1) 介助犬の普及啓発活動



学校での授業や一般向けの講演会を通して
介助犬に関するお話をしています。

←普及のために作ったグッズ(ステッカー)

(2) 障害当事者に対する屋外活動支援



←車椅子に取り付けた装置が「JINRIKI」



北海道札幌市の手稲山にて、登山イベントを計2回(大人向け・子供向け1回ずつ)実施。参加者・ボランティアが支え合いながら、頂上からの景色を満喫しました。



チェアスキー・シットスキーの体験会の様子

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	移動補助具“JINRIKI”購入費	90,000円
	普及グッズ製作費	11,750円
	合 計	101,750円

今回採用いただいたことで、活動のために必要な機器の購入や、普及グッズの制作にあてることができました。ご支援いただき、ありがとうございました。